

2026 年度鑄造入門講座 募集要項

4 月開講会場版

一般社団法人日本鑄造協会では、2026 年度も鑄造入門講座を開催致します。テキストを基に共通 22・専門 12 合計 34 コマの座学と、安全体感技塾やグループ討議、工場見学の現地研修などを組合せ、より具体的に日々の業務に活かせるカリキュラムとなっています。新入社員から鑄造関連業務 3~4 年程度の若手社員を対象とした講座で、コースは鑄鉄コースとアルミニウム鑄物コースです。

1. 講座の進め方

毎回 2~3 日間、テキストと講義資料を使用し機械振興会館（東京）での対面講義、5 月・9 月（アルミニウム鑄物コースは 8/31 含）は Zoom でのオンライン講義を実施します。テキストを基に予習し講義中は質疑応答時間を設け、宿題は講義後 1 週間以内に提出して講座内での解説授業で知識定着を図ります。（詳しい日程は募集要項内カリキュラムをご参照ください）

2. 開講期間

2026 年 4 月 17 日(金)~2026 年 10 月 3 日(土)（講義 13 日間、現地研修 1 日、計 14 日間）

事前周知の上で、講義順や日程の中での時間帯の変更もあり得る点をご承知おきください。

3. 定員・受講料

40 名（鑄鉄・アルミ鑄物コース併せて）

最少催行人数：37 名程度

会員価格：176,000 円

非会員価格：286,000 円

消費税 10%を含む総額表示となります。

4. 申込期間と受講決定及び受講までの流れ

申込受付期間 2026 年 1 月 5 日(月)~2 月 6 日(金)

2026 年度鑄造入門講座申込書に漏れなく記入の上、事務局 mizuno@foundry.jp までメールでお申し込みください。

- ① 申込メール受信後、担当者様に後日メールで受付完了を通知します。
- ② 新人教育研修プログラム委員会にて選考し、大幅な定員超過の際は次年度に移動していただく場合もある事をご了解下さい。
- ③ 受講決定者には「受講決定通知」をお送りします。（3 月中旬頃予定）
- ④ オンライン講義に対応いただく為、事前に Zoom アプリを各々の PC にインストール（マニュアル有）して受講環境を整備してください。Wi-Fi 環境確認作業が必要な場合は事務局で対応します。
- ⑤ 4 月初めに請求書をお送りします。開講日までに受講料を納入（指定銀行口座あて振込）して下さい。

5. 修了認定

認定要件 ①出席率：2/3 以上

②課題評価：60 点以上（未達の場合は再提出して必ず基準点を取る事）

* 講義後の課題は欠席した場合も必ず提出が必要です。体験学習欠席の時は受講感想文の提出となります。

6. お問い合わせ

一般社団法人日本鑄造協会 新人教育研修プログラム 事務局 水野里夏
〒105-0011 東京都港区芝公園三丁目 5 番 8 号 機械振興会館 501 号室
TEL : 03-3432-2991 E-mail : mizuno@foundry.jp

2026年度鑄造入門講座 会場版カリキュラム(予定)

コマNo.	日程	時間	時間	鑄鉄コース (ピンク網掛け部分の講義は専門科目です)		
				会場	科目・内容	予定講師(敬称略)
			9:45 ~ 10:35		開講式&オリエンテーション	
1	4/17	金	① 10:40 ~ 12:30	機械振興会館	鑄物とは	佐藤万企夫
2			② 13:20 ~ 15:10		鑄造とは	鈴木克美
3			③ 15:20 ~ 17:10		身近な鑄物あれこれ	鈴木克美
			④ 17:15 ~ 18:00		グループ討議① (班活動)	
4	4/18	土	① 9:45 ~ 11:35	機械振興会館	鑄造の工程	山浦秀樹
5			② 12:30 ~ 14:20		金属加工法及び鑄物生産状況	森田茂隆
			③ 14:20 ~ 17:10		グループ討議② (鑄造業界の構成)	
	5/27	水	① 9:30 ~ 10:20	オンライン	課題解説 (コマ1~5)	
6			② 10:20 ~ 12:10		労務管理	阪尾 進
7			③ 13:10 ~ 15:00		生産システム	田中伸二
8			④ 15:10 ~ 17:00		品質管理	山本 洋
9	5/28	木	① 9:45 ~ 11:35	オンライン	鑄鉄の種類と用途	浅野和典
10			② 12:35 ~ 14:25		溶解作業	安宅 剛
11			③ 14:40 ~ 16:30		溶湯処理	尾鼻美規
12	6/25	木	① 10:00 ~ 11:50	機械振興会館	溶解炉	牧野良司
13			② 12:45 ~ 14:35		図面の書き方・読み方	櫻井信吾
14			③ 14:45 ~ 16:35		5S活動	中村友和
			④ 16:40 ~ 17:30		グループ討議③ (工場見学事前講義)	
	6/26	金	7:00 ~ 19:00		現地研修 日産自動車栃木工場 (9:00~11:45) + 木村鑄造所群馬製作所 (12:45~16:10)	
15	6/27	土	① 9:45 ~ 11:35	機械振興会館	鑄造方案	前田安郭
16			② 12:30 ~ 14:20		中子	藤原拓也
			③ 14:20 ~ 17:10		グループ討議④(工場見学の締め)	
17	7/23	木	① 10:00 ~ 11:50	機械振興会館	安全・衛生、環境管理	青島正明
			② 12:50 ~ 15:50		安全体感技藝と法令	MC興産
			③ 16:00 ~ 16:50		課題解説	
18	7/24	金	① 9:45 ~ 11:35	機械振興会館	原価のしくみ	金内良夫
19			② 12:30 ~ 14:20		鑄型と塗型	北澤幸廣
20			③ 14:30 ~ 16:20		自硬性鑄型による鑄物の工程	藤本亮輔
			④ 16:30 ~ 17:45		課題解説	
21	7/25	土	① 10:00 ~ 11:50	機械振興会館	鑄造の最近の進歩	小岩井修二
22			② 12:45 ~ 14:35		造型法の種類	橋本邦弘
			③ 14:45 ~ 16:35		グループ討議⑤ (安全標語)	
23	9/1	火	① 9:30 ~ 11:20	オンライン	鑄鉄の原理原則	鈴木克美
			② 11:30 ~ 12:20		課題解説	
24			③ 13:10 ~ 15:00		湯流れと押湯の原理原則	鈴木克美
25			④ 15:10 ~ 17:00		設備管理	北澤幸廣
26	9/2	水	① 9:30 ~ 11:20	オンライン	検査	桑原 勝
27			② 12:20 ~ 14:10		後処理	来栖直樹
28			③ 14:20 ~ 16:10		鑄鉄の不良事例とその対策	鈴木克美
29	10/2	金	① 10:00 ~ 11:50	機械振興会館	改善活動	北澤幸廣
30			② 12:45 ~ 14:35		データの採り方・活かし方	鈴木克美
31			③ 14:45 ~ 16:35		鑄造に関する特別講演 I	稲永 孝
			④ 17:00 ~ 18:30		修了祝賀会	
32	10/3	土	① 9:30 ~ 10:20	機械振興会館	課題解説	
			② 10:20 ~ 12:10		鑄鉄鑄物のQ&A	鈴木克美
33			③ 13:05 ~ 14:55		鑄鉄の新しい製品・製法・管理技術の動向	鈴木克美
34			④ 15:05 ~ 16:15		鑄造に関する特別講演 II	調整中
			16:25 ~ 17:00		修了式&オリエンテーション	

2026年度鋳造入門講座 会場版カリキュラム(予定)

コマNo.	日程	時間	時間	アルミニウム鋳物コース (ブルー網掛け部分の講義は専門科目です)			
				会場	科目・内容	予定講師(敬称略)	
			9:45 ~ 10:35		開講式&オリエンテーション		
1	4/17	金	① 10:40 ~ 12:30	機械振興会館	鋳物とは	佐藤万企夫	
2			② 13:20 ~ 15:10		鋳造とは	鈴木克美	
3			③ 15:20 ~ 17:10		身近な鋳物あれこれ		
			④ 17:15 ~ 18:00		グループ討議① (班活動)		
4	4/18	土	① 9:45 ~ 11:35	機械振興会館	鋳造の工程	山浦秀樹	
5			② 12:30 ~ 14:20		金属加工法及び鋳物生産状況	森田茂隆	
			③ 14:20 ~ 17:10		グループ討議② (鋳造業界の構成)		
9	5/26	火	① 9:45 ~ 11:35	オンライン	アルミ鋳造の原理原則	堀川 宏	
10			② 12:35 ~ 14:25		アルミ合金鋳物の種類と用途	森田茂隆	
11			③ 14:40 ~ 16:30		砂型鋳造法		
6	5/27	水	① 9:30 ~ 10:20	オンライン	課 題 解 説 (コマ1~5)		
7			② 10:20 ~ 12:10		労務管理	阪尾 進	
			③ 13:10 ~ 15:00		生産システム	田中伸二	
8			④ 15:10 ~ 17:00		品質管理	山本 洋	
12	6/25	木	① 10:00 ~ 11:50	機械振興会館	溶解、溶湯処理	堀川 宏	
13			② 12:45 ~ 14:35		図面の書き方・読み方	櫻井信吾	
14			③ 14:45 ~ 16:35		5S活動	中村友和	
			④ 16:40 ~ 17:30		グループ討議③ (工場見学事前講義)		
	6/26	金	7:00 ~ 19:00		現地研修 日産自動車栃木工場(9:00~11:45) + 木村鋳造所群馬製作所(12:45~16:10)		
15	6/27	土	① 9:45 ~ 11:35	機械振興会館	鋳造方案	前田安郭	
16			② 12:30 ~ 14:20		中子	藤原拓也	
			③ 14:20 ~ 17:10		グループ討議④(工場見学の纏め)		
17	7/23	木	① 10:00 ~ 11:50	機械振興会館	安全・衛生、環境管理	青島正明	
			② 12:50 ~ 15:50		安全体感技塾と法令	MC興産	
			③ 16:00 ~ 16:50		課 題 解 説		
18	7/24	金	① 9:45 ~ 11:35	機械振興会館	原価のしくみ	金内良夫	
19			② 12:30 ~ 14:20		後処理・後加工	金内良夫	
20			③ 14:30 ~ 16:20		金型・低圧鋳造法	森田茂隆	
			④ 16:30 ~ 17:45		課 題 解 説		
21	7/25	土	① 10:00 ~ 11:50	機械振興会館	鋳造の最近の進歩	小岩井修二	
22			② 12:45 ~ 14:35		造型法の種類	橋本邦弘	
			③ 14:45 ~ 16:35		グループ討議⑤ (安全標語)		
26	8/31	月	① 9:30 ~ 11:20	オンライン	検査	森田茂隆	
27			② 12:20 ~ 14:10		熱処理	茂泉 健	
28			③ 14:20 ~ 16:10		表面処理	平田政司	
23	9/1	火	① 9:30 ~ 11:20	オンライン	欠陥の原因と対策	林 憲司	
			② 11:30 ~ 12:20		課 題 解 説		
24			③ 13:10 ~ 15:00		湯流れと押湯の原理原則	鈴木克美	
25			④ 15:10 ~ 17:00		設備管理	北澤幸廣	
29	10/2	金	① 10:00 ~ 11:50	機械振興会館	改善活動	北澤幸廣	
30			② 12:45 ~ 14:35		データの採り方・活かし方	鈴木克美	
31			③ 14:45 ~ 16:35		鋳造に関する特別講演	稲永 孝	
			④ 17:00 ~ 18:30		修了祝賀会		
32	10/3	土	① 9:30 ~ 10:20	機械振興会館	課 題 解 説		
			② 10:20 ~ 12:10		アルミ合金鋳物のQ&A	森田茂隆	
33			③ 13:05 ~ 14:55		アルミ合金鋳物の新しい製品・製法・管理技術の動向	森田茂隆	
34			④ 15:05 ~ 16:15		鋳造に関する特別講演	調整中	
			16:25 ~ 17:00		修了式&オリエンテーション		

主たる講義開催場所

●会場： 機械振興会館

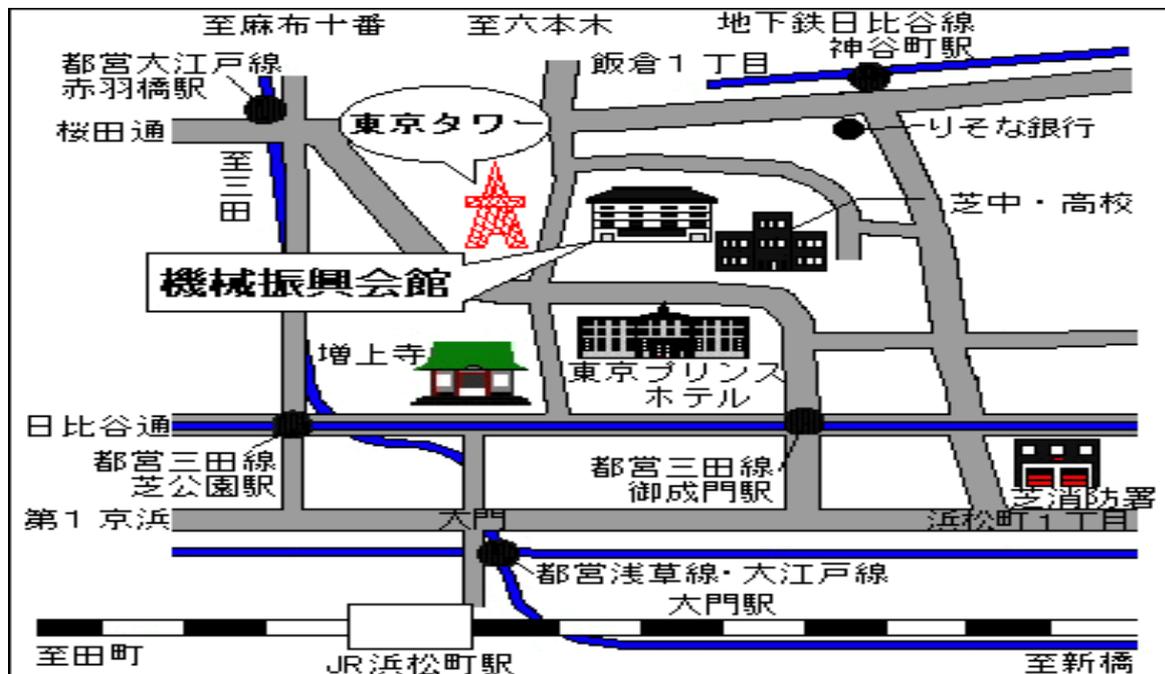
〒105-0011 東京都港区芝公園三丁目5-8 TEL : 03-3432-2991

●交通手段

●JR・山手線・京浜東北線 浜松町 駅 北口より徒歩20分

●地下鉄・日比谷線 神谷町駅2番出口より徒歩8分・都営三田線 御成門駅A1出口より徒歩10分

●都営大江戸線 赤羽橋駅赤羽橋口出口より徒歩10分・都営浅草線 大門駅A6出口より徒歩15分



現地研修 及び 主な体験学習

① 現地研修

開催日程： 2026年6月26日（金）

開催内容： 工場見学 日本を代表する鋳物工場で座学での学習内容を実際に見学して学ぶ

訪問先： 日産自動車(株) 栃木工場 〒329-0692 栃木県河内郡上三川町上蒲生 2500

(株)木村鋳造所 群馬製作所 〒379-2304 群馬県太田市大原町 2092-5

〒379-2221 群馬県伊勢崎市国定町 1-1-3

② 安全体感技藝

開催日程： 2026年7月23日（木）

実施内容： 粉塵爆発・溶剤爆発危険体感、ロール巻き込まれ強さ体感、階段昇降 危険体感



ヒヤリハット！を実体験、労災の現状や関係法令も
学んで危険に対する感受性を取り戻し、「災害ゼロ」
の安全な職場づくりの心構えを身につけよう！！



過去の受講生 & 企業担当者の感想

① 受講生の感想

- * 鑄物の基礎知識について、こんなに丁寧に学べる機会は他にはないと思います。また量産メインの工場で、決まった他社さんとは関わることがないため、様々な会社の人と話ができたのも貴重な機会で、この研修はとても有意義なものでした。
- * 鑄造の現状やこれからのことを幅広く学ぶことができました。自社にできること、変えられることは何か考えながら、今後も働いていきたいと思いました。
- * 半年間、鑄造業で働くにあたって必要な知識や講師陣の豊富な経験談、大切なことを数えきれない程教えていただきありがとうございました。
- * 質疑応答の時間のおかげで知識を深めて整理することができました。特別講演では「自分の置かれた環境でベストを尽くして必要不可欠な人材になる」という言葉が印象に残り、今後も大切にしていこうと思います。

② 現地研修と安全体感技塾についての受講生の感想

- * 自社と関係がある鑄造工場ではフルモールド法で製造しているところがないので見学できたことはとても貴重な経験になりました。また本業とは違うところに自社の技術を柔軟に活用しているところは見習いたいと思います。自社で今回の見学内容を展開したいです。
- * 自身の知らない知識も多く非常に魅力的でした。アルミ工場の中子の製作や鑄造等、なかなか見ることのできなかつた内容も大きな学びとなり、新しい技術を取り込んだ改善の検討やロボットの導入でのプログラムの理解等、学ぶことの多さや、新しいことへの興味が得られる見学となりました。
- * 安全体感技塾で実際に体感することで、身体で学び覚えることができました。忘れられない経験になりました。これからの仕事において安全意識が高まったと思います。

③ 派遣元企業担当者の感想

- * 鑄造技術のみならず、データ分析、設備管理、労務、原価と多岐にわたり良いと感じました。
- * 若手は外部との交流も少ないので様々な部署の方と会話でき、コミュニティづくりに必要と感じています。横のつながりを構築することもでき非常に有意義な時間でした。

各種助成金についてのご案内

《 人材開発支援助成金 — 特定訓練・一般訓練コース等 — 》

人材開発支援助成金のうち、鑄造入門講座、鑄造カレッジを「受講される方が主に利用されるものは、「人材育成支援コース」となります。対象企業、受講される社員の方の条件等により申請できる内容、助成率、助成額が異なります。なお、この助成金は講座開講日より前に実施計画を提出して受講後に支給申請をすることで受講料等への助成を受けることができます。

毎年必要書類や要件に関する見直しがされているので詳細は下記よりご確認の上、早めに最寄りの労働局やハローワークにご相談下さい。

厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/general/seido/josei/kyufukin/d01-1.html>

※くわしくは、各都道府県労働局や最寄りのハローワーク窓口にてお問い合わせください。

<https://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/shozaiannai/roudoukyoku/index.html>